

2024年12月2日

静岡市葵区鷹匠一丁目1番1号
静岡鉄道株式会社

線路工事従事者の安全を支援する「列車接近検知アプリ トレりん」リリースのお知らせ

静岡鉄道株式会社(本社:静岡市葵区鷹匠、取締役社長:川井敏行)は、株式会社リアルグローブ(所在地:東京都千代田区、代表取締役社長:大畑 貴弘)に対して開発協力を行い、「列車接近検知アプリ トレりん」が2024年12月2日にリリースされたためお知らせいたします。

このアプリは、線路工事従事者の列車との接触事故リスクを軽減する目的のもと、新たな視点で開発されたアプリケーションで、複雑なシステムとの連携や高額な導入費用を必要とせず、導入することを可能にしております。

なお、静岡鉄道は、開発時のヒアリングからテストアプリの試験などで開発協力を行っております。

報道関係者の皆様におかれましては、本件の取材にご協力くださいますようお願い申し上げます。

記

アプリケーション名 「列車接近検知アプリ トレりん」
<https://torerin.realglobe.jp/>



開発会社 株式会社リアルグローブ

※静岡鉄道株式会社は開発時のヒアリングからテストアプリの試験などで開発協力を行いました。

製品が完成した後も、興味を持たれた事業者様からの設置状況の視察や、アプリ使用に関する各種ヒアリングの受け入れを行っております。

列車接近アプリ トレりん とは？

静岡鉄道では、線路作業時、列車との接触事故を起こさないよう、線路工事従事者に列車の接近を知らせる列車見張り員という係を置いております。列車見張り員は目視で列車の接近を確認していますが、命を守る役割には心的負担が生じます。その負担を軽減するために開発されたのがこのアプリケーションです。

列車が接近すると線路工事従事者が携行するスマートフォン・スマートウォッチに通知がきます。万が一列車見張り員の意識が逸れていても、この通知の振動により列車の接近に気が付くことが出来るよう支援します。誰でも・簡単に・安価にアプリを利用・導入できるのがトレりんの魅力の一つです。

株式会社リアルグローブ (URL: <https://realglobe.jp/>)

2006年創業のリアルグローブは、AI・IoT・Robotics といった「技術」を活用して現場の課題を解決するソリューションを提供する情報技術カンパニーです。

ドローンをはじめとした先進デバイスを活用し、これまで主に自治体のDX化に取り組んでいます。

この件のお問い合わせは下記へお願いいたします

鉄道部

- 安全推進課: 海野(うんの)、三好(みよし)
- 直通電話: (054) 254-5137
(070) 8707-4331
- Eメール: stktetsu@shizutetsu.co.jp

総務部

- 総務課: 國松(くにまつ)
- 直通電話: (054) 254-5129
- FAX: (054) 255-8816
- Eメール: stksoumu@shizutetsu.co.jp